

大乘持経寺報

令和8年7月号
第43号

住職指導

「文月」の時節を迎えました。今月は梅雨も明け、毎日が暑い日々になります。でも気候に身体を慣れさせるためには、外に出ることが一番です。水分補給を忘れずに、身体を動かしましょう。

さて、今月は「決起」の月です。今年の後半戦に入りました。もう一度、自身を見つめ直すために、本山主導で一ヶ月間の唱題行も始まりました。寺院では毎日10時から1時間唱題しますから、皆さんご参加下さい。その功德と歓喜をもって、一人が一人の折伏行に頑張ってください。

猊下様は常に「唱題が唱題だけに終わってはいけません。」と仰せです。唱題は自行、化他に亘ります。ぜひ、皆様には自身の幸せは勿論のこと、未だあやまった信心をしている大事な友人、知人には、慈悲の心を持って「その信心は誤りですよ。」と教えてあげていただきたく思います。

持経寺創立60周年記念法要は、12月20日です。準備も少しずつ進んでいます。皆様の御協力の下、立派な法要を奉修して参りたいと思っています。皆様今月も宜しくお願いたします。以上

『役員挨拶』 壮年部長 甘草 章一

先日私は、本堂の御宝前を改修する為、十数名で力を合わせて、御本尊様、御御影様、仏具の移動のお手伝いをさせて頂きました。

札幌市の日正寺様で、御授戒を受け入信し、その年に持経寺様に来て、三十数年お世話になっていて、初めての御本尊様の移動は、とても感慨深いものがありました。

今まで家族共々大事無く過ごさせて頂き、感謝しております。

私は口下手で、浅識で、まだまだ皆様のお役に立てていないと、常日頃より歯痒い思いでいます。それでも私自身、これからも、寺院外護のお役に立てるように、報恩感謝して、折伏に、人材育成に、そして真心の御供養をさせて頂けるように頑張ってください。

これから夏に向かって益々暑くなります。皆様体調等には十分気を付けて下さい。

これからもどうぞ宜しくお願いいたします。ありがとうございました。

『法華講講習会に参加して』 副講頭・会計部長 小枝 行子

6月20日、第2総地区、婦人部5名で午後の講習会に参加しました。車中では前席後席でおしゃべりが大盛り上がりしました。その流れで御開扉までの時間、休憩坊では折伏座談会となり、未入信家族への折伏をどうしたら良いか等、活発な話し合いができました。

講習会は、初参加の方には少し難しかったかもしれませんが、日蓮正宗の正しさを改めて認識できた事と思います。ただ20分の講義では理解できていないので、御住職様にご法話で解説していただけると、より理解が深まることと思われました。参加された皆さんからの要望です。よろしくお願い申し上げます。帰りの車中も止まる事のないおしゃべり。この勢いで折伏成就に繋げて行きます。



『法華講講習会に参加して』 壮年部 財津 裕一郎

5月23日、第6期の講習会に娘と参加させて頂きました。二時限の講義では、最初に「日蓮正宗がなぜ正しいのか」との御講義有り、次に「勇気を持って折伏をしよう」と御講義が続き、分かりやすいテキストを通して、担当講師から御講義をいただきました。内容は基礎的なものでしたが、改めて信心の根本を学びました。特に、日如上人猊下様の御指南より、折伏の心得として「一に、慈悲の心。二に、真の勇気。三に、大御本尊様に対する絶対の確信。」この三点が示され、心に残りました。

この講習会を契機に、勤行、唱題を根本として、信行に邁進致します。

『法華講講習会に参加して』 壮年部 小俣 信昭

5月30日に、家族4人で講習会登山に参加させて頂きました。講習会では、「なぜ日蓮正宗が正しいのか」「今こそ勇気を持って折伏に取り組もう」とのご指導をいただき、入信当時の気持ちをあらためて思い起こすことができました。

そして、日蓮正宗の正しさと折伏の大切さを深く実感いたしました。この決意を自分だけにとどめず、まずは娘と息子に対し、私たち両親が信心のお手本を示しながら、持経寺支部の折伏誓願目標達成に向け、家族一丸となって折伏を実践してまいります。

『法華講講習会に参加して』 婦人部 篠原 晶子

4月20日雨の中、講習会に参加させて頂きました。

私は折伏する時に、何を伝えようか迷う時があります。自分の体験で、良くなった事を話すだけでは、相手は納得して頂けません。

講習会を受講して「なぜ日蓮正宗でないといけないのか」を、相手に話す事が大事だと、改めて感じました。

日蓮大聖人様の正法は「日蓮正宗にのみ相伝されている事。三世代が幸せになれる。優れた人格形成。心と体が整う。生活が整う。過去の罪障が消えて行く。」ことなど、ひとりでも多くの方に伝えて、折伏出来るように頑張ってください。

『法華講講習会に参加して』 婦人部 矢尾 美咲

第九期法華講講習会に家族揃って参加させて頂きました。

今回は、「団結行動のために」と題し、一時限目では「なぜ日蓮正宗が正しいのか」、二時限目では「勇気を持って今こそ折伏をしよう」の二部構成で御講義を拝聴いたしました。

一時限目では、この信仰が唯一正しい教えであるとの確信を一層深めることができ、二時限目では、唱題根本に折伏をより積極的に実践していこうとの決意を新たにすることができました。

学ぶことによって信心が深まり「信・行・学」の大切さを改めて強く実感いたしました。

また、このように正しく学びを積み重ねていくことで、自分本位な信心に陥ることなく、異体同心していくことができるのだと感じました。

このような有難い機会を設けてくださる御宗門に心より感謝申し上げますとともに、今回学んだことを直ちに実践へと移し、一家和楽のもと、自行化他の信心に一層精進してまいります。

